

第63期第2四半期(中間期)に
関するご報告 2020年3月1日～2020年8月31日

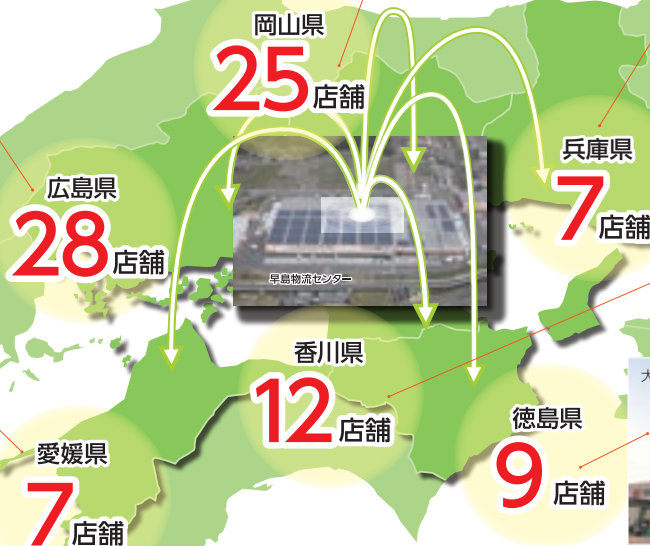
High Quality & Low Price



SUPER REPORT

長期ビジョン「瀬戸内商勢圏180店舗3000億円構想」
中期経営計画「2020年100店舗1500億円計画」

★第63期第2四半期
(中間期) 開店



Contents

- 事業のご報告 1
- 業績概要 通期の見通し&ハイライト情報 2
- 長期ビジョンとビジネスモデル 3
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み 5
- 財務諸表 6



証券コード: 2742

事業のご報告



2020年11月

代表取締役社長 佐藤 利行

社 訓

和して向上 日々感謝

経 営 理 念

- 一、地域社会の生活文化向上に貢献する
- 一、従業員の幸せづくり人づくりをする
- 一、お取引先様との共存共栄をはかる
- 一、成長発展のため利益を確保する

株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症拡大により罹患された皆様、事業等に影響を受けておられる皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

私たちは食品スーパーマーケットとして、安全・安心を最優先に地域の生活者の皆様に対して何が出来るかを考え、食料品の安定供給・安価提供を実行してまいり所存でございます。

ここに「第63期第2四半期(中間期)に関するご報告」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大による世界経済の悪化、国内の感染症拡大防止策による経済活動、社会活動の抑制等により、先行きに不透明感を残す状況で推移しました。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛による生活者の購買行動の変化から、業種別の格差が業績に表れました。また、企業収益の減少に伴う雇用・所得環境の悪化を背景に、日常の買物での生活防衛意識はさらに強まり、低価格志向が続きました。なお、スーパーマーケット業界では、食料品を中心とした在宅用消費が増加しました。

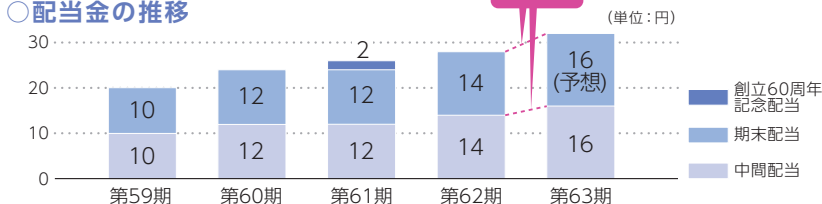
このような状況の中で当社は、次の取り組みを行いました。

- ①販売促進面 生活防衛企画及び自社会員カード(ハロカ)のポイント優遇施策
- ②商品面 重点販売商品の育成、産地開発商品の増加
プライベートブランド商品のシェアアップ
- ③店舗運営面 2店舗の新規出店
セルフレジ導入の拡大
自動発注対象商品の拡大
新型コロナウイルス感染症防止対策
- ④社会貢献面 フードバンク事業運営団体への商品提供
エコセンターによる資源の再利用
プライベートブランド商品の一部収益による環境保全活動

以上の結果、当第2四半期累計期間の営業収益は766億51百万円(前年同期比15.5%増)、営業利益は38億74百万円(前年同期比55.9%増)、経常利益は38億64百万円(前年同期比56.4%増)、四半期純利益は26億86百万円(前年同期比61.5%増)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○配当金の推移





業績概要

■営業収益

当第2四半期累計期間の営業収益のうち、売上高は前期開店した4店舗、前期改装した4店舗、当期開店した2店舗の効果などにより前年同期比102億58百万円増加し748億97百万円(前年同期比15.9%増)となりました。

また、営業収入は前年同期比48百万円増加し17億54百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

以上の結果、営業収益は前年同期比103億6百万円増加し766億51百万円(前年同期比15.5%増)となりました。

■営業利益

営業総利益は、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛により、内食傾向が高まり素材系商品の売上高及び売上総利益等の増加により、前年同期比28億30百万円増加し206億48百万円(前年同期比15.9%増)となりました。

販売費及び一般管理費は、新規出店2店舗分に係る消耗品費、初任給アップ・新型コロナウイルス対策支援金などによる人件費の増加などにより、前年同期比14億41百万円増加し167億73百万円(前年同期比9.4%増)となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期比13億88百万円増加し38億74百万円(前年同期比55.9%増)となりました。

■経常利益

営業外収益は、前年同期比3百万円減少し56百万円(前年同期比6.5%減)となり、営業外費用は前年同期比8百万円減少し67百万円(前年同期比10.7%減)となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比13億93百万円増加し38億64百万円(前年同期比56.4%増)となりました。

■四半期純利益

特別利益は1億68百万円、特別損失は46百万円となりました。

以上の結果、四半期純利益は前年同期比10億22百万円増加し26億86百万円(前年同期比61.5%増)となりました。

通期の見通し

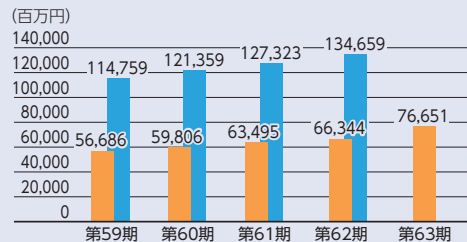
通期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止策による社会・経済活動の抑制等により景気の先行きに不透明感があると予想され、雇用・所得環境の悪化により、消費マインドの冷え込み懸念など、生活防衛意識による慎重な購買活動及び低価格志向が続くものと見込まれます。加えて、人口の減少、年齢構成及びライフスタイルの変化などが続き、これらへの対応及びオーバーストアなどの競争環境激化への対応が迫られております。

このような環境の中、変化・競争へ柔軟に対応しつつ、新規出店及び既存店の改装を積極的に行い、お客様満足度の高い店舗により商勢圏内での優位性確立を目指してまいります。

以上により、通期の見通しは当初計画より上方修正し、営業収益1,484億円(前期比10.2%増)、営業利益67億20百万円(前期比27.0%増)、経常利益67億円(前期比26.1%増)、当期純利益45億30百万円(前期比27.8%増)を見込んでおります。

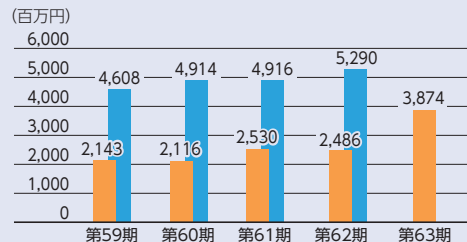
ハイライト情報 Financial Highlights

営業収益

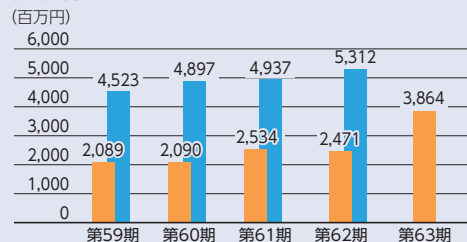


(注)「営業収益」は、「売上高」と不動産賃貸収入等の「営業収入」を総称したものです。

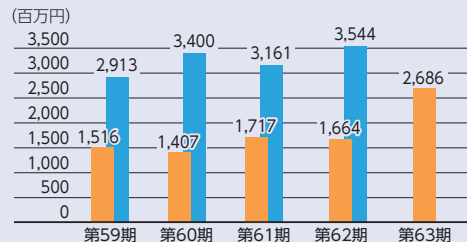
営業利益



経常利益



四半期(当期)純利益



長期 ビジョン

「瀬戸内商勢圏180店舗3000億円構想」 中期経営計画 「2020年100店舗1500億円計画」

長期ビジョン「瀬戸内商勢圏180店舗3000億円構想」達成に向け、今年は中期経営計画「2020年100店舗1500億円計画」の最終年度であります。2020年業績予想1,484億円、店舗数91店舗の見込みであります。

ビジネスモデル ①

24時間オペレーション

▶ いつでも買い物ができる24時間営業は お客様への究極のサービス

様々なお客様のニーズに24時間応えるため、食料品スーパーマーケットならではの豊富な品揃えと、心を込めた接客サービスで、お客様のご来店をお待ちしております。



▶ 雇用と就業ニーズのマッチング

24時間営業を行うためには、深夜帯の従業員の雇用が不可欠となります。当社では、深夜帯でも複数による従業員の就業体系や柔軟なパートタイム勤務体系を導入することで、安心・安全に働くことができる環境整備に取り組んでおります。

様々なお客様のニーズに24時間応えるため

昼

- ・商品加工
- ・レジ業務
- ・接客対応

24h

- ・商品陳列
- ・店内清掃
- ・防犯体制

夜

24時間営業：作業の平準化による効率的なオペレーション

[24時間バックアップ]
店舗に合わせた物流体制

[24時間フォローアップ]
本部・センター情報提供

24時間サポート

店舗オペレーションを中心としたビジネスモデル

ビジネスモデル ②

600坪型店舗のNSC

▶ 600坪型標準店舗

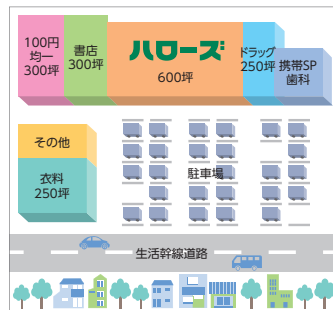
高い天井、広い通路、売場面積は600坪及び450坪の店舗を主体に展開しており、全体の約70%以上が600坪型店舗であります。広い店内空間は3密対策にもなり、売場面積は商品の品揃えの豊富さに比例します。今後も600坪型の店舗を中心に新店を行ってまいります。



▶ NSCによる競争力のある商業エリア

生活に密着した業種・店舗を誘致してNSCを形成することで、ショートタイムショッピングができる環境をつくり、お客様への利便性を高め、魅力ある買い物エリアを展開しております。時代に合った魅力ある店舗構成にすることで、強い競争力を持つNSCづくりに取り組んでまいります。(2020年8月末現在 ハローズのNSC比率 約80%)

※NSC：近隣購買型ショッピングセンター



NSCの一例



第63期上期の出店状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとりながら、2店舗の新規開店をいたしました。

徳島県小松島市の「ハローズ大林店」
オオバヤシテン
2020年 4月24日
オープン



香川県木田郡の「ハローズ三木店」
ミキテン
2020年 7月11日
オープン



中期経営計画達成に向け、下期には、
**愛媛県1店舗、
兵庫県2店舗**の開店を
予定しております。



瀬戸内商勢圏180店舗
3000億円 構想

2020年100店舗
1500億円計画



ビジネスモデル ③

High Quality & Low Price Stores (HALOWS)

▶ より良い品をより安く

当社はより良い品をより安く(High Quality & Low Price Stores)、お客様へ提供し続けることを使命と考えております。自社物流及び本部機能を中心に、調達～販売までをコントロールすることで、品質・品揃えの向上、商品原価の低減を進めてまいります。

▶ ハローズセクション

当社プライベート・ブランド(PB)商品「ハローズセクション」は安全・安心・健康がコンセプトです。

国内外を問わず世界のベストソースから調達・開発を行い、適切な品質とお値打ち価格でお客様にお届けしてまいります。



PB総品目数

873品目

売上高構成比

11.0%

2020年8月末

新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み



◎お客様の安全確保及び従業員の安全確保

当社では、お客様の安全確保のため従業員を含め、新型コロナウイルス感染症予防対策として、全店で以下の取り組みを行っております。

1 従業員の健康チェックの実施

全従業員に対して、就業前の健康チェックで発熱や風邪の症状の有無の確認を義務付け、37.5℃以上の発熱がある場合は出勤を控えるように指示しております。

2 従業員の手洗い及びアルコール消毒の実施

全従業員に対して、定期的な手洗い及びアルコール消毒を義務付け、実施しております。また、業務外でも消毒ができるように個人別にアルコール消毒液及びボトルの支給を行っております。

3 従業員のマスクの着用

全従業員に対して、マスクを支給し着用を義務付けております。

4 アルコール消毒液の設置

お客様が手指を消毒できるよう、店舗入口にアルコール消毒液を設置しております。また、関係者通用口にもアルコール消毒液を設置し、関係者へ手指の消毒を義務付けております。

5 買物かご、買物カートの衛生管理

お客様が使用される買物かご、買物カートの持ち手部分を定期的にアルコール消毒しております。

6 惣菜・ベーカリー商品のバラ売り販売を個包装販売へ変更

洗浄や加熱をせず、直接食する惣菜やベーカリー商品のバラ売り販売を中止し、個包装販売に変更しております。

7 試食販売の中止

ウイルスの飛沫防止のため、試食販売を中止しております。

8 レジ及びサービスカウンターへのシールド設置

お客様と従業員間での飛沫感染防止のため、レジ及びサービスカウンターへ遮蔽シールド(またはシート)を設置しております。

9 レジ待ち間隔確保の目安となる足型サインの表示

レジ待ち時のお客様同士の間隔を確保するため床面への足型サインを表示しております。

10 トイレのジェットタオル稼働停止

ウイルスの飛沫防止のため、トイレに設置したジェットタオルの稼働を停止しております。

〈店舗掲示ポスター〉

今後も、新型コロナウイルスの感染状況をふまえて、お客様と店舗従業員の健康を最優先に考え、感染症予防のための取り組みを進めてまいります。お客様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

財務諸表



■ 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	第62期第2四半期末 2019年8月31日現在	第63期第2四半期末 2020年8月31日現在	第62期 2020年2月29日現在
資産の部			
流動資産	19,916	15,890	19,042
現金及び預金	14,459	9,981	13,349
その他	5,459	5,912	5,696
貸倒引当金	△ 1	△ 2	△ 2
固定資産	53,912	59,681	58,023
有形固定資産	44,204	49,008	47,773
無形固定資産	447	405	365
投資その他の資産	9,260	10,267	9,885
資産合計	73,829	75,572	77,066
負債の部			
流動負債	25,368	20,871	24,772
買掛金	14,851	9,289	13,726
一年内返済予定の長期借入金	2,937	3,334	3,311
リース債務	611	630	643
未払金	1,465	1,225	1,595
未払費用	1,430	1,638	1,234
未払法人税等	933	1,414	1,127
その他	3,137	3,338	3,133
固定負債	15,371	17,622	17,639
長期借入金	8,478	10,626	10,678
リース債務	1,197	1,026	1,191
退職給付引当金	627	674	655
資産除去債務	1,227	1,353	1,327
預り建設協力金	1,065	992	1,021
長期預り敷金保証金	1,770	1,830	1,782
長期前受収益	666	790	649
その他	339	328	333
負債合計	40,739	38,493	42,412
純資産の部			
株主資本	32,981	36,959	34,544
資本金	3,114	3,114	3,114
資本剰余金	3,068	3,057	3,058
利益剰余金	26,906	30,920	28,510
自己株式	△ 108	△ 133	△ 137
評価・換算差額等	0	0	0
その他有価証券評価差額金	0	0	0
新株予約権	108	118	108
純資産合計	33,090	37,078	34,653
負債純資産合計	73,829	75,572	77,066

■ 四半期損益計算書

(単位:百万円)

	第62期第2四半期 累計期間 2019年3月1日から 2019年8月31日まで	第63期第2四半期 累計期間 2020年3月1日から 2020年8月31日まで	第62期 2019年3月1日から 2020年2月29日まで
売上高	64,639	74,897	131,217
売上原価	48,527	56,003	98,190
売上総利益	16,112	18,894	33,027
営業収入	1,705	1,754	3,442
営業総利益	17,817	20,648	36,469
販売費及び一般管理費	15,331	16,773	31,179
営業利益	2,486	3,874	5,290
営業外収益	60	56	162
営業外費用	75	67	140
経常利益	2,471	3,864	5,312
特別利益	11	168	86
特別損失	6	46	142
税引前四半期(当期)純利益	2,476	3,986	5,256
法人税等	812	1,299	1,711
四半期(当期)純利益	1,664	2,686	3,544

■ 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第62期第2四半期 累計期間 2019年3月1日から 2019年8月31日まで	第63期第2四半期 累計期間 2020年3月1日から 2020年8月31日まで	第62期 2019年3月1日から 2020年2月29日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	12,789	445	15,133
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,773	△ 3,048	△ 8,133
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 882	△ 648	1,039
現金及び現金同等物 に係る換算差額	—	—	—
現金及び現金同等物 の増減額(△減少額)	9,133	△ 3,252	8,039
現金及び現金同等物 の期首残高	6,496	14,535	6,496
現金及び現金同等物 の四半期末(期末)残高	15,630	11,283	14,535

(注) 各諸表の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。なお、第62期第2四半期末日及び第62期末日は、金融機関の休業日であることの影響がありました。

会社情報



会社概要 (2020年8月31日現在)

会社設立 1958年10月14日
会社名 株式会社ハローズ
資本金 31億1,414万円
本社 広島県福山市南蔵王町六丁目26番7号
(同所は登記上の本店所在地で実際の業務は下記で行っております。)
本部 岡山県都窪郡早島町早島3270番地1
電話番号:086-483-1011(代表)
従業員数 1,191名
事業内容 食品スーパーマーケット業
(食料品、日用雑貨品等の販売)
店舗数 88店舗
(広島県28店舗、岡山県25店舗、香川県12店舗、
愛媛県7店舗、徳島県9店舗、兵庫県7店舗)

役員 (2020年8月31日現在)

代表取締役社長	佐藤利行
取締役副社長	佐藤志
専務取締役	小田二
専務取締役	小島宏
専務取締役	亀井公
常務取締役	花岡秀
常務取締役	高橋正
取締役	小塩登美子
取締役	末光憲司
取締役	藤井義則
取締役	池田明
常勤監査役	岡本均
監査役	稲福康
監査役	松本邦
監査役	小林正和

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月
剰余金の配当基準日 中間 毎年8月末日
期末 毎年2月末日
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話料無料)

- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行(口座管理機関)の上記電話及びインターネットでも24時間承っております。
<https://www.tr.mufig.jp/daikou/>
- 株主様の住所変更等の各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部
単元株式数 100株
公告掲載方法 電子公告
公告掲載URL <https://www.halows.com/>
○やむを得ない事由により、電子公告が出来ない場合は、日本経済新聞に公告いたします。



ハローズ ホームページのご案内 <https://www.halows.com/>
ハローズ財団 ホームページのご案内 <http://www.halowszaidan.or.jp/>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。 環境にやさしい植物油インキにて印刷しています。